

公開講座「総合 2019」
井の中の私、大海を知る ー先人たちも、もがいて成長したー

Between Nature and Architecture

～伝統の継承と未来の創造～



(c) David Vintiner

津田塾大学小平キャンパス
マスタープラン設計者

藤本 壮介 氏
建築家

プロフィール

1971年北海道生まれ。東京大学工学部建築学科卒業後、2000年藤本壮介建築設計事務所を設立。2014年フランス・モンペリエ国際設計競技最優秀賞（ラルブル・ブラン）に続き、2015、2017、2018年にもヨーロッパ各国の国際設計競技にて最優秀賞を受賞。2019年には津田塾大学小平キャンパスマスタープラン策定業務のマスターアーキテクトに選定される。主な作品に、ロンドンのサーペンタイン・ギャラリー・パビリオン 2013（2013年）、House NA（2011年）、武蔵野美術大学 美術館・図書館（2010年）、House N（2008年）等がある。

担当スタッフより

今年度最後の講演では、小平キャンパスの将来計画を担当なさっている藤本さんに、キャンパスにかける思いや、そこで学ぶ学生に期待していることについて伺います。また、世界中の建築を手掛けるようになるまでの苦労や成長についてもお話しいたします。キャンパスがもっと好きになれて、将来へのヒントも得られる講演です。

(C) Iwan Baan



第26回 1月16日（木）13:00～14:30 @津田塾大学 特別教室